

1. 授業の概要(ねらい)

講義では、科学的な観点から、また客観的に、英語とはどのような言語であるかを検証し、言語学的な視野に立って、英語を分析していきます。扱う分野とそれぞれの講義回数は以下の通りです。

語法、文法 5回

音声学 4回

意味論・語用論 2回

語源(地名の語源も含む) 2回

2. 授業の到達目標

writing, speakingに役立つ、実践力をつけることができる。

英語の知識を深めることができる。

3. 成績評価の方法および基準

評価は、平常点30%、期末試験の点数70%で行う。平常点とは課題提出、何回かに1回の割合で行う授業内小テストなどのこと。

4. 教科書・参考文献

教科書

教員が用意するハンドアウトとPPT Slidesを使用する。

5. 準備学修の内容

各項目に関する英語の問題を宿題として課すことがある。

6. その他履修上の注意事項

課題が出た時には、必ず取り組むこと。語学の習得には積極性が重要です。積極的な講義参加を期待します。

7. 授業内容

【第1回】 Introduction

【第2回】 語法、文法 1

【第3回】 語法、文法 2

【第4回】 語法、文法 3

【第5回】 語法、文法 4

【第6回】 語法、文法 5

【第7回】 音声学 1(母音を中心に)

【第8回】 音声学 2(子音を中心に)

【第9回】 音声学 3(イントネーションを中心に)

【第10回】 音声学 4(関連事項)

【第11回】 意味論・語用論 1

【第12回】 意味論・語用論 2

【第13回】 語源 1

【第14回】 語源 2

【第15回】 まとめと試験